

平成24年度尚志館高等学校自己評価表

学校教育基本方針	校訓『不屈不撓』の精神をバックボーンに、豊かな資質を養い、国や社会に貢献できる人間を育成する。
学校教育目標	志を常に高く持ち、自ら学ぶ態度を養う。よき友を作り、生きる力を身につけ、国や社会に貢献できる人間を育成する。
重点努力目標	①社会に有為な人材を育てる生徒指導。②尚志館に来てよかったと思われる進路指導。③勉強や部活動など、やりたいことを思い切りやれる学校。

1 学校経営 全職員が共通の理念に立った学校経営の参画における教育的効果の評価

評価項目	具体項目	目 標	具体的方策	総括	成果と課題
学校教育目標と経営方針	学校教育目標の具現化	教職員間の共通理解のもとに、教育目標の実現を図る。	課題や生徒の実態をふまえた目標を設定し、具現化に努める。	3.3	各学科の学力向上と進路指導の充実、部活動の充実等に力を入れてきたが、野球部が大隅から初の甲子園出場・初勝利をつかんだ。また、急きょ編成したにもかかわらず応援団優秀賞も受賞。これまでの学校の取り組み・努力が報われた。また、国立大学医学部3名の現役合格、看護師国家試験全員合格など素晴らしい結果であった。周りの方々の支援に感謝し、今後も努力していきたい。

2 教育活動全般における計画的、組織的な教育的成果の評価

評価項目	具体項目	目 標	具体的方策	総括	成果と課題
学級経営	学級目標の具現化	学級目標に沿った学級作りを行う	学校目標や学級実態に応じた学級経営・ホームルーム活動を行う。	3.3	基本的な生活習慣の確立、明るく協力し合うという基本目標は達成できた。学級の方針や何を目指すかなどははっきり明示すること、基本的な生活習慣の強化が必要。
教科指導	わかる授業展開と工夫改善	創意工夫された学習指導の実践	シラバスを作成し、学習目的や学習方法を生徒に説明する。	3.3	シラバスを利用することで、計画的に授業を進めることができ、生徒の理解を深められた。看護師国家試験合格率100%の達成は、計画通り進められた結果である。 基礎学力の定着を図るため、各学科ごとに小テストを実施したことにより、生徒の学力向上がみられた。また、国家試験学習でのポイントを確認し、好結果を得た。
			効果的な授業を行うために研究や研修を深める。		
特別活動	生徒会活動・学校行事の充実	生徒会活動の充実	生徒の自主性・自発性を促し、積極的に生徒会活動に参加させる。	3.4	生徒に自主的に活動させてやりたいが、教師の側が業務に追われて、関わってやれないのが残念である。野球部の応援に際しては、臨時に編成した応援団と吹奏楽部を中心とした応援で、選手を鼓舞した。初の甲子園で大きな組織として動かすことができたのはよかった。 初めての経験であった、甲子園球場での応援は、参加した生徒・職員の協力により意義深く・効果的な学校行事となった。応援団優秀賞の受賞は、生徒・職員に保護者や県人会も加わって、一体となって応援ができた結果であり、学校の歴史に残る出来事となった。
		学校行事の充実	効果的な学校行事になるよう、常に見直しを行い、活動内容を工夫する。		
生徒指導	基本的な生活習慣の確立	生徒各自に尚志館生としての意識を持たせ、自信と誇りの持てる生徒に育てる。	基本的な生活の確立を図る 交通ルールの遵守など、安全教育の徹底	3.2	生活面で指導を受けた生徒が、同じ違反を繰り返すことがなかった点は良かった。一方、交通事故や交通違反が多かった。安全教育の徹底が課題である。挨拶・容疑服装面の指導などはその都度、間をおかず指導することが大事である。今後も、指導の徹底を心掛けていきたい。
進路指導	進路指導の充実	系統的・計画的な進路指導	進路実現のために、個別指導や進路相談・三者面談などを計画的に行う。 生徒の能力や適性に応じた進学指導 生徒の能力や適性に応じた就職指導	3.4	個別指導を充実させたことで、看護師国家試験は全員合格を達成できた。生徒との面談を随時実施し、それぞれの学力や適性に応じた進路決定を図った。県内就職希望が多い割に、求人が少なく苦労したが、就職内定率100%を達成できた。学力の向上だけでなく、コミュニケーション能力を高めるよう、ふだんから意思表示などしっかりさせておきたい。
保健衛生	心と身体の健康に留意させ学習環境を整える	保健指導	心と身体の健康を適切に管理する能力を育てる	3.3	心の健康に問題を持つ生徒が増えている。日々の教育活動の中で適切な指導が肝要。食育の講演後、生徒はいろいろ考えたようであり、非常に良かった。外部講師の話を聴くことは新鮮で効果があったと感じた。全体として清掃等に積極的な生徒も多いが、そうでない生徒も増えつつある。継続したきめ細かな指導が必要である。
		体育指導	運動技能を高め、体力向上を図る		
		防火・防災	防災についての意識の高揚を図る		
		環境衛生	学習にふさわしい環境を整える		
広 報	広報	定員確保のための広報活動の推進	入学案内・パンフレットの作成	3.4	体験入学での部活体験導入や進学相談会の開催、パワーポイントを使った中学生・保護者への効果的広報活動など部員全員で取り組んだ。その結果、定員を上回る入学者を確保できた。学校の良さをアピールするためにも、ホームページの内容の充実を今後も図ってきたい。定期的な中学校への訪問や、中高連絡会など協力体制が全職員で実現できている。今後も定員確保のため日々努力していきたい。
			中高連絡会・体験入学の実施		
			中学校訪問・学習塾訪問・説明会の実施		
			ホームページ・Eメールの管理		
			P T A・中学生の訪問受け入れ		
部活動	部活動の活性化	部活動への参加を奨励し、活発な活動を行う	部活動への積極的参加を奨励し、学習との両立を図る	3.5	芳しい成績は出ていないが、日々の練習や土日の練習試合など生徒の人間力を高める努力を続けた。一部部活では、競技人口が減って部員の確保が年々難しくなっている。部活動への入部率を高める必要がある。甲子園では希望者で編成した臨時の応援団や吹奏楽部・一般生・保護者そして卒業生・県人会が一体となった応援は、素晴らしいものとなり、応援団優秀賞を受賞した。
			活動を通して、コミュニケーション力を高め、たくましい人間に育てる		
評 価				3.3	